

-R

を作っちゃおう

OPTION編集長
Dai稲田
PRODUCE



発表は
96年の東京オートサロンだ!
世界一の300km/hワゴンを
目指す



TRIAL
Tuning Spirit



TRIAL
Tuning Spirit



Dai「クルマは速くて、荷物が積めて、どこでも走れるのが一番エライのだ」
みんな「納得!」
Dai「だから、R33のGT-Rでワゴンを作るぞ」
みんな「ええ、そんなムチャな」
Dai「だからヤル。こいつで今のヤワなワゴンブームに気合を入れてやるのだ」
みんな「納得!」

というわけで、「もったいないないな、あのオヤジバカじゃないの」という声も多々ある中、「面白いじゃないの。やってみなよ」という無責任な声に励まされて、R33GT-Rワゴン計画は決定したのである。

オレはもともとクルマってのは、カッコも大切だけど、まずバカっ速くないとつまらない、次はどんな道だって走れること、そして、人や荷物がたくさん積めれば文句ない——という考え方だ。

この条件のいくつかを満たすのは、やはり最強のRB26ツインターボというパワーと革新的なトルクスプリット4WDアテッサをもつスカイラインGT-Rしかない。ただサーキットの走行会からキャンプみたいな遊びまでカバーするスペース性

スピードワゴンのエアロパーツ製作はトライアルで行う。もちろんトライアルでは、普通のR33GT-R用エアロもまだ今製作中。せつかくのGT-Rなんだから、さりげなくより迫力アップのエクステリアにしたいよね。